

中間考査を終えて

11月6・9日（金・月）に行われた2学期の中間考査の答案が返却されました。二者面談に成績表が配布されます。2回目の定期考査でも、計画の立て方がまだわからず試行錯誤してがんばった人も多かったと思います。また、部活動と勉強の両立に苦しんだ人や「何をどうやったらいいかわからない」と勉強が進まなかった人もいたかもしれません。しかし、「どう勉強すればよいか」はすでに、中間考査の範囲表の中に記入されており、授業でも話をしています。提出されたワークやノートを見るとそれをやっている人とやっていない人では、点数に差があることが傾向として見えてきました。

十分な準備をせずにテストに臨んで、結果がついてくることはありません。期末考査に向けてこの反省を十分にしてください。まず、すぐに今回のテストでできなかったところを中心にしっかり復習するところから始めましょう。



これをやれば、次回は期待大

1. あきらめない。やればできるはずです。特に「ここは」と強調されたところを重点的にやりましょう。
2. 計画をきちんと立てましょう。「面倒くさい」という理由や「どうせ計画通りにいかないから」と言って計画を立てずに勉強した人は、次回はしっかりと計画を立てましょう。
3. 今までの勉強の仕方をよく振り返ってみましょう。
 - ① 授業の受け方は積極的でしたか？「聞いているだけでいい」「他の人が指名されたから自分は（答えを）考えなくていい」という態度の人はいませんか？
 - ② ノートの取り方、まとめ方はどうでしたか？ただ、先生が板書したことだけを書くだけでなく、説明のために書いたことや、強調したことはどんどんノートにメモしましょう。
4. 分からないことはそのままにしないこと。先生や友だちにどんどん聞きましょう。
5. とにかく、1にも2にも勉強です。やりたくない日があっても、毎日家庭学習（予習・復習・自主課題）をやりましょう。ファイトノートの活用等。
6. テスト問題をしっかりファイルにまとめておきましょう。そして、間違った問題を専用ノートにまとめておきましょう。



教育相談

来週から、担任と生徒による二者面談が行われます。これまでの中学校生活で、疑問に思ったことや悩んでいることなど、積極的に話してみましょう。